

上大類病院だより Vol.02

2022. 1

～離床率なぜ高い？ 離床にむけた取り組み～



上大類病院では食事やお茶の時間はもちろん、コミュニケーションを図れるよう、交流ホールを用意しています。（感染対策に配慮してます）

さらに小集団での体操や軽作業の時間を通じて他者との交流も図っています。

ではどんな過ごし方をしている？

詳しくは
裏面へ・・・

理念

わたしたちは
いのちを敬い
いのちを愛し
いのちに仕えます



医療法人
十薬会

上大類病院での取り組み

自宅退院に向けて、外出練習や、ケアマネジャーと協力し家
屋調査も行っています。また、退院後のフォローでご本人、ご
家族やケアマネジャーに退院後の状況を電話で確認しています。
1日の過ごし方として、個別リハビリ以外にも、小集団での
体操やカレンダー作りといった軽作業を実施しています。

カレンダー作り

集団体操

作業風景



完成



～患者様・ご家族の不安な声～

- ・入院中は1人になるんじゃないか？
- ・リハビリ時間以外は寝たきりで、
体力が低下してしまうんじゃないか？

でも大丈夫 上大類病院なら体調に合わせて
どんどん離床 します。

心身共にリハビリをしていきましょう！！

次回：地域医療連携室って何？相談員の役割について

医療法人 十薬会 上大類病院

〒370-0031 群馬県高崎市上大類759

相談窓口：青木(社会福祉士) 電話番号：027-352-1019

小島(看護師) F A X：027-352-8995

関口(看護師) URL：<https://juuyakukai.or.jp>



ホームページ
QRコード